

高尾警察署に着任して

高尾警察署 副署長 目黒 和彦



本年2月17日付で、生活安全部少年事件課管理官から高尾署副署長を命ぜられた目黒和彦と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

高尾交通安全協会の皆様、地域の皆様には、平素から交通安全活動のみならず、様々な警察活動にご協力をいただき深く感謝しております。

高尾署に着任し、半年が過ぎようとしています。皆様方の温かいお人柄に触れ、本当にいいところに転勤してきたなと感じているところであります。

私は、今まで主に生活安全部門で勤務し、中でも少年事件捜査に長く従事してきました。

私は巡査のときから少年係勤務をし、交通課勤務の経験がないのですが、本当は、交通課で白バイ勤務を希望していました。死亡事故や重傷事故などの悲惨な交通事故を目の当たりにし、白バイ勤務をして悲惨な交通事故を無くしたいと思っていたのですが、少年係勤務を命ぜられてしまい、希望は叶わず、その後も交通課で勤務することはありませんでした。

今の生活では、自動車は必要不可欠であり、私も車を保有していて、休日には運転をし、家族と買い物などに行っています。もちろん安全運転に心がけていますし、ほとんどの人が安全運転に心がけていると思います。

しかし残念ながら、安全運転意識の低いドライバーがいることも事実で、通学路で登校途中の児童が事故に遭ったり、あおり運転が社会問題になっています。

交通事故は、運転者のちょっとした不注意が大きな事故につながり、被害者やその家族の人生を狂わせ不幸に陥れてしまいます。交通事故は、1件でも少なくし、発生をゼロにしなければならない問題です。

交通死亡事故の発生は、10年前と比べると大きく減少しています。これは皆様方の活動の成果の表れだと思います。安全運転意識の低いドライバーを減らすためには、皆様方の街頭活動や地域での安全運転意識の盛り上げが大きな力となります。

現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、皆様方の日常生活に支障を来し、大変な時期ではありますが、高尾署一丸となって交通事故ゼロを目指して努力していきますので、引き続きご支援ご協力をお願いいたします。

甚だ恐縮ではございますが、皆様方とご家族のご健勝を祈念いたしまして、私の着任の挨拶とさせていただきます。

交通安全祈願パレード

火のまつり

令和2年9月12日(土) 13:00~



今年の「交通安全祈願パレード・火のまつり」は、高尾山薬王院のご協力を頂いて、山伏の勇壮な法螺貝を先頭に清滝駅前広場から祈禱殿前広場までパレードを行います。その後、高尾山祈禱殿前広場において、皆様にご協力頂いた「なで木」を燃え盛る護摩壇に投じて、「市民の交通安全祈願」と「交通事故による犠牲者の慰霊」を行い広く交通安全を願います。また今回は、高尾山薬王院のご厚意により、コロナ終息を願い「疫病退散祈願」も行います。